

研究成果の刊行に関する一覧表

論文発表

【荒木尚】

- 1 荒木尚：小児外傷の特徴. 日医雑誌 2018 146巻・第11号 pp2253-2256
- 2 荒木尚：虐待による外傷. 日医雑誌 2018 147巻・第3号 pp532-534
- 3 荒木尚：小児の脳死と臓器提供. 小児外科 2018;50:723-728
- 4 荒木尚：虐待による頭部外傷. 季刊刑事弁護 2018;94:50-53
- 5 荒木尚：重症頭部外傷治療・管理のガイドライン第3版. 救急医学 2018;42:1154-1157
- 6 荒木尚：頭部外傷. 外傷専門診療ガイドラインJETEC改訂第2版. へるす出版 2018 : p86-97
- 7 荒木尚：頭蓋内圧管理. 外傷専門診療ガイドラインJETEC改訂第2版. へるす出版 2018 : pp331-339
- 8 荒木尚：小児のスポーツ脳振盪. Clinical Neuroscience 2018;36:1147-1151
- 9 荒木尚：小児頭部外傷. 脳・脊髄外傷の治療. NSNOW14, メディカルビュー社 2018 : pp18-27
- 10 荒木尚：H30-32厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患等政策研究事業(免疫アレルギー疾患等政策研究事業(移植医療基盤整備研究分野)))課題番号：H-30-難治等(免)一般-101「小児からの臓器提供に必要な体制整備に資する教育プログラムの開発」研究代表者
- 11 荒木尚：H30-32科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)基盤研究(C)「救急・集中治療領域における脳死患者対応の教育システムに関する研究」研究代表者
- 12 荒木尚：H29-31厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患等政策研究事業(免疫アレルギー疾患等政策研究事業(移植医療基盤整備研究分野)))課題番号：H-29-難治等(免)一般-102「脳死下・心停止下における臓器・組織移植ドナー家族における満足度の向上及び効率的な提供体制構築に資する研究」研究代表者 横田裕行
- 13 荒木尚：小児のスポーツ頭部外傷. 頭頸部・体幹のスポーツ外傷, メディカルビュー社 2017 : pp78-86
- 14 荒木尚：事故外傷—頭部外傷. 徴候から見抜け小児救急疾患. Jmed 52. 日本医事新報社 2017;pp130-137
- 15 荒木尚：小児からの臓器提供の諸問題. 日医雑誌 2017 146巻・第9号 pp1775-1778
- 16 Araki T, Yokota H, Ichikawa K. A survey on pediatric brain death and on organ transplantation: how did the law amendment change the awareness of pediatric healthcare providers? Childs Nerv Syst 2017; 33:1769-1777
- 17 荒木尚, 横田裕行, 森田明夫：小児の頭部外傷. EBMに基づく脳神経疾患の基本治療指針(第4版), メディカルビュー社 2016 : pp249-255
- 18 Araki T, Yokota H, Fuse A .Brain Death in Pediatric Patients in Japan: Diagnosis and Unresolved Issues; Review. Neurologia medico-chirurgica, Neurol Med Chir(Tokyo)2016;56:1-8
- 19 荒木尚, 横田裕行, 森田明夫：小児の頭部外傷. EBM に基づく脳神経疾患の基本治療指針(第4版), メディカルビュー社 2016 : pp249-255
- 20 Araki T, Yokota H, Fuse A .Brain Death in Pediatric Patients in Japan: Diagnosis and Unresolved Issues; Review. Neurologia medico-chirurgica, Neurol Med Chir (Tokyo) 2016;56:1-8
- 21 Araki T, Yokota H, Ichikawa K, Osamura T, (5): Simulation-based training for determination of brain death by pediatric healthcare providers. Springerplus ; 4: 412doi: 10.1186/s40064-015-1211-4. eCollection 2015
- 22 荒木尚, 横田裕行：小児の脳死-重篤な意識障害の子どもたちを支える脳死学の在り方を求めて-脳死・脳蘇生 2015 ; 27 (2) :55-62
- 23 荒木尚, 横田裕行：小児の脳死—現状と課題—. 小児脳神経外科学 改訂第2版(坂本博昭、山崎麻美編), 金芳堂 2015

- 24 荒木尚：熱中症. 今日の小児診療指針第16版（水口雅、市橋光、崎山弘編），医学書院 2015
- 25 荒木尚：頭部外傷. 内科・小児科研修医のための小児救急ガイドライン改訂第3版（市川光太郎編）診断と治療社 2015

【永田繁雄】

- 1 永田繁雄、森有希、坂本哲彦、堺正之、柴原弘志、樋口一宗、毛内嘉威、齋藤真弓、廣瀬仁郎、島恒生、平成29年版学習指導要綱改訂のポイント 古屋真宏、他12名 明治図書4-8
- 2 押谷由夫、諸富祥彦、西野真由美、新井浅浩、永田繁雄 道德教育の理念と実践. 放送大学教育振興会 225-242,243-259. 小学校新学習指導要領の展開特別の教科道德編. 明治図書10-17(2)

【瓜生原葉子】

1. 瓜生原葉子(2012)『医療組織のイノベーション—プロフェッショナルリズムが移植医療を動かす—』中央経済社.
2. Success factors for social systems to increase the number of organ donations – from the perspectives of mechanisms and organizational behaviors. *International Journal of Clinical Medicine*, Vol 9. No.2
3. 横田貴仁、瓜生原葉子他. 一般啓発活動の効果測定を容易にする媒体の探索的開発. 日本臨床腎移植学会雑誌第6巻第1号
4. 瓜生原葉子. 戦略オーケストラ 臓器提供増加に資する総合戦略. 肝胆膵第72巻第3号405-417,2016
5. 高橋由光、瓜生原葉子他. 医療分野における番号制度導入への医師を対象にした意識調査. 日本公衆衛生雑誌 第62巻第7号325-337, 2015

【種市尋宙】

1. 種市尋宙, 太田邦雄. 救急場面における初期対応 溺水 小児科診療 81: 86-88, 2018.
2. 種市尋宙, 板沢寿子, 堀江貞志, 野村恵子, 足立雄一, 坂下裕子. 急性の経過でこどもを喪失した家族へ渡すグリーンカードの意義. 日本小児救急医学会雑誌18 (1) : 6-11, 2019.
3. Takase N, Igarashi N, Taneichi H, Yasukawa K, Honda T, Hamada H, Takashi JI. Infantile traumatic brain injury with a biphasic clinical course and late reduced diffusion. *J Neurol Sci.* 2018; 390: 63-66.
4. 堀江貞志, 種市尋宙, 田中朋美, 宮一志, 本郷和久, 足立雄一, 西野一三. 低身長で、繰り返すけいれん発作を契機に診断されたMELASの1例. *小児科*2018 59(4): 353-4
5. 種市尋宙. 小児重症心不全治療の現状と将来 こどもの脳死下臓器提供の現状と小児科医の役割. *日本小児循環器学会雑誌* 2017 33(2): 91-99.
6. 種市尋宙. 脳死とこどもの命と小児科医. *日本小児科医会会報* 2017 54: 44-47.
7. 種市尋宙. 腸管出血性大腸菌感染症による脳症はどのように診断して治療したらよいでしょうか? 東京: 中外医学社; 神経内科 *Clinical Question & Pearls* 神経感染症 p116-120.
8. 種市尋宙. 【徴候から見抜け!小児救急疾患 押さえておきたい各徴候の病態と対応スキル】嘔吐. *Jmedmook* 2017 52: 101-109.
9. 種市尋宙. 小児救急から見た保育施設の危機管理. *保育と保健* 2017 23(1): 29-31.
10. 和田 拓也, 種市 尋宙, 荒井 美穂, 中林 玄一, 足立 雄一. high-flow nasal cannula 療法下に航空搬送を行った重症喉頭軟化症の乳児例. *救急医学* 2017; 41(3): 364-368.
11. 種市尋宙, 宮脇利男: 原発性免疫不全症候群 1. 液性免疫不全を主とする疾患. 「ポケット版 カラー内科学」門脇孝、永井良三編, 西村書店, 東京, 1321-1323,2016.
12. 種市尋宙. 希少神経感染症 腸管出血性大腸菌感染症による急性脳症の病態と治療戦略. *Neuroinfection* 2015; 20 (1) : 34-39.

【日沼千尋】

1. 日沼千尋, 青木雅子, 関森みゆき, 奥野順子, 清水美妃子, 服部元史, 石塚 喜世伸, 近本 裕

- 子.(2016)脳死臓器移植を受ける子どもの看護のためのガイドライン
2. 日沼千尋, 木戸恵美, 西尾麻里子, 長谷川弘子(2013).我が国における小児の臓器移植の現状と課題.東京女子医科大学看護学会誌8(1), p.7-14.
 3. 日沼千尋,青木雅子,関森みゆき,奥野順子,清水美妃子,服部元史,石塚喜世伸,近本裕子.(2013)平成22-25年度科学研究費補助金基盤C 臓器移植を受ける子どもの支援プログラム開発に関する研究—主体的意思決定から自律へ 研究報告書
 4. 日沼千尋他(2004).臓器移植法改正に関するアンケート結果報告.日本小児看護学会誌13(2).46-54.日本小児看護学会(2004). 臓器移植法改正に関する日本小児看護学会の見解. 作成責任 <http://jschn.umin.ac.jp/files/kennkai130801.pdf>(2)
 5. 落合 亮太,水野 芳子,青木 雅子,権守 礼美,日沼 千尋他(2017). 社会保障・診療体制 先天性心疾患患者に対する移行期チェックリストの開発.日本成人先天性心疾患学会雑誌6巻1号 P.85
 6. 青木 雅子,日沼 千尋(2016)脳死臓器移植を受ける子どもの支援における看護ガイドラインの作成.日本看護科学学会学術集会講演集 36回 P.95
 7. 川崎 達也,藤原 直樹,井上 信明,神菌 淳司,林 幸子,黒田 達夫,日沼 千尋他,日本小児救急医学会・多領域救急医療連携検討委員会・小児RRS 小委員会(2016).わが国の小児院内心停止への対応とRapid response systemに関する現状調査.日本小児救急医学会雑誌15巻3号 P.397-403
 8. 日沼 千尋(2016). 子どもの療養環境を決める5つの要素 ヒト・モノ・カネ・情報・ナレッジ子どもの療養環境を診療報酬の視点から整える.小児看護(0386-6289)39巻9号 P.1101-1108
 9. 水野 芳子, 日沼 千尋他(2016)小児循環器看護の専門性と教育ニーズの明確化 看護ガイドラインを用いた研修を通して.木村看護教育振興財団看護研究集録 23号 Page91-99
 10. 青木 雅子,日沼 千尋他(2016).学生が試験問題を作成するアクティブラーニングの展開東京女子医科大学看護学会誌11巻1号 P.54-60
 11. 異儀田 はづき,日沼 千尋他(2015).中学校に勤務する養護教諭が捉える生徒の心の健康問題のサインとそれに関わる養護教諭の技術.東京女子医科大学看護学会誌 (1880-7003)10巻1号 P.1-10